

## ＜フィリピン ダバオ OB 旅行会 旅程表＞

作成:2025年2月20日

■日程:2025年3月10日(ダバオ集合)～14日(ダバオ解散) ※解散後は自由行動

■目的:①ダバオの大自然と固有の文化を楽しむ ②ダバオ入植者とその後の日系人の歴史を学ぶ  
③中進国フィリピンの第3の都市で進行している経済発展(と社会格差)を知る  
④OB が現役の活動を支援して、技術と経験を伝える

■参加者 7名:OB(入学年度) ●熊澤 憲(コーディネーター1981・文) ●室賀 美和(サブコーディネーター1988・文)

●川尻 哲夫(幹事 1970・商)

●長瀬 松男(1970・商)

現役部員(専攻) ●荒金琴美(国際教養・4年) ●多田茉絵(同・2年) ●大野果歩(国際商・2年)

日付	日中の活動	夕食・宿泊
3月10日 (月)	ダバオ空港に到着 (20:15) アポ・ビュー・ホテル等に分散宿泊	夜の国内便は多く遅れるので、予定組めず <ダバオ 1泊目>
3月11日 (火)	9:00 アポ・ビュー・ホテル集合 9:30 ダバオ市内の観光 (Magsaysay Park, Chinatown、市役所周辺) へ 12:00 ダバオで高級系の商業施設 Abreeza Mall でおみやげ、昼食など 14:00 民衆の市場(Bankerohan Market)、旧日本軍の遺構 (Japanese Tunnel), プロジェクト事務所、海岸道路	山の上から市街が見渡せる展望レストラン (Jack's Ridge)  ←旧日本軍の遺構 <ダバオ 2泊目>
3月12日 (水)	8:30 アポ・ビュー・ホテル集合 9:00 ダバオ市観光局訪問(室賀、熊澤) それ以外の人は隣の国立博物館 10:00 サマール島観光に出発 (フェリーで車ごとサマール島へ、Hagimit Falls(滝遊び)、Kaputian Beach Park (BBQ 昼食 ジュゴン、海亀)、Monfort Bat Sanctuary(こうもり), フェリーで戻る	午後のフェリーと市内は渋滞がひどいので、ホテル帰館の時間は不明ダバオ名物のキハダマグロを食べたいが  ←サマール島 <ダバオ 3泊目>
3月13日 (木)	8:30 アポ・ビュー・ホテル集合 9:30 日系人会が運営するミンダナオ国際大学を訪問 10:30 ダバオ市カリナン地区へ向かう 途中で日本の開拓団の最初のリーダー太田恭三郎碑に寄る 12:00 Malagos Garden Resort で昼食、地元特産のカカオを使ったチョコレート工場見学 14:00 アポ山の麓で保護されている国鳥フィリピンイーグルに会う (Philippine Eagle Center) 15:00 日本人による開拓の歴史館 (Philippine-Japanese Historical Museum) 訪問	 ←ミンダナオ国際大学  フィリピンイーグル→ 最後はさっぱりと日本料理が食べたい(NONKI) <ダバオ4泊目>
3月14日 (金)	8:00 アポ・ビュー・ホテル集合(清算等) 解散式 第一陣は 9:00 にホテルから出発	

注1: 車は1ボックス(シートは3列)の2台の体制で、熊澤 OB が手配

注2: 熊澤 OB の尽力で、ミンダナオ国際大学学長兼フィリピン日系人連合会会長(イネス・山之内・マリヤリ氏)との面談が実現したことは、特記すべき活動となろう <https://davawatch.com/articles/2022/07/19/50911.html>